

御嶽神社の欒

瑞穂町指定天然記念物（令和6年3月13日指定解除）

所在地：瑞穂町石畑 1848 番地



令和5年(2023)12月の姿



昭和51年(1976)以前の姿

明治12年（1879）頃、石畑の大工・吉岡助右衛門が、何本か生育していた欒の木のうちの一本を使い、石畑の山車（町指定文化財）を建造したと言われて

います。その当時は何本もの欒の大樹があったようですが、この欒は現在まで残された貴重な1本です。樹齢が350年を超える古木で、大正時代からその姿はほとんど変わりが無いと言われていましたが、平成30年（2018）9月30日に上陸した台風24号の影響により、甚大な被害を受けました。

その後、樹木診断の実施などもされましたが、令和5年（2023）12月に安全確保のため伐採され、令和6年（2024）3月13日に指定が解除されました。